



## いのちを守る行動 安全教育推進園の取組

園長 立石 晃子

プール開きが行われ、子供たちが水遊びを楽しむ季節となりました。朝の登園時、親子でプールをのぞき、水が入っている様子を見て「お水入っているね」と会話しながら保育室に向かう姿がほほえましいです。近年は異常気象で、暑さ指数が「危険」を示すことが多くなり、プールに入ることができる日が貴重になっています。プールの日は子供たちがしっかり水と触れ合うことを楽しめるようにしたいです。

先述した異常気象、南海トラフ地震の発生の切迫性が高まっている今日、日頃からの備え、防災・減災が叫ばれています。本園は東京都教育委員会より令和7・8年度安全教育推進園の指定を受け、地域の教育力を生かし、特性に合わせた安全教育を行っていくところです。

6月9日(月)は、いのちの安全教育を行いました。いのちの安全教育は、子供たちが性犯罪・性暴力の加害者、被害者、傍観者にならないようにするために行う教育のことです。プール活動を目前に、水着で隠れるところは自分だけの大切なところであることを伝え、「自分の体も他の幼児の体も大切にしよう」という気持ちを育むこと、自分だけの大切なところ、自分の体を見られたり、触られたりして嫌な気持ちになったときの対応方法について指導しました。

6月11日(水)は慶應義塾大学環境情報学部准教授 大木聖子先生とゼミ生の皆様をお招きし、防災教室を行っていただきました。地震の際には子供自身が上から落ちてこない場所でダンゴムシのポーズをとることを身に付けてきた子供たちです。今回は状況別に、机があるときは「サルのポーズ」(机の脚を持つ。できれば斜めに持つ。) 机がない場合は「ダンゴムシのポーズ」(手で水をすくう形にして頭を抱える。) 火事の際には「アライグマのポーズ」(ハンカチ、なければ服で鼻と口を塞ぐ。)を教えていただきました。子供たちからは「エレベーターで地震が起きたらどうするの?」と質問が出ていました。また、火事の際に非常口マーク(「ゆうどうくん」という呼び方にしていました)を紹介されると、「ゆうどうくん、幼稚園には3個あるよ。」(職員室前は矢印が大きく表示されその下に非常口マークがあるのですが)小さいゆうどうくんもある」「うち(マンション)にある」「ふれあい館にある」と、生活の中で子供たちは避難のための設備に気付いていたことも分かりました。



今後、親子での体験を取り入れたり保護者向けセミナーを実施したりし、保護者の皆様の御協力もいただきながら安全教育を進めていきます。

## 楽しいこといっぱい！子どもたちの園生活

### < 3 歳もも組 >

「〇〇ちゃんは、おやすみ？」「一緒に行こう！」友達に興味津々！

急激な暑さに、水遊びやプール遊びをたくさん楽しめている子供たち。「今日もプール入る？」「シューシューやろうよ（水鉄砲）！」などと水の感触や冷たさを喜び、この時期ならではの遊びを楽しんでいます。そんな中、「〇〇ちゃんこっち来てー！」と友達を呼んだり、「待てー！タッチ！」などと友達を追いかけたり、「〇〇ちゃんの隣がいいの！」と座る席にこだわったり、同じものを持って喜んだり、友達への興味がどんどん膨らんでいます。朝みんなが登園してくる様子を担任とともに迎えながら「〇〇ちゃん、お休みかな？」などと気付いている様子もあり、周りへの関心の広がりも感じます。一学期もあと少し！長い夏休みに、早く幼稚園に行きたい、友達に会いたいと楽しみにできるように、もも組での日々をさらに充実させていながら、友達との関りをつないだり、膨らませたりしながら、先生や友達と楽しい気持ちを共有できるように援助していきます。

### < 4 歳たんぽぽ組 >

様々な遊びが盛り上がっています 友達と一緒に面白いです！

梅雨に入り、雨の日にはロケット飛ばしやコンサートごっこ、七夕飾り制作に繰り返し取り組んでいます。友達と一緒に遊んだり制作したりする中で、友達の遊びに刺激を受けて動きを真似る姿や、「いいね」「すごい！」などと友達の様子に気付いて驚く姿、「今日も〇〇しよう！」と友達と継続して遊びを楽しむ姿も見られるようになりました。互いへの関心が高まり、遊びが盛り上がっています。それぞれが自分のしたいことを思う存分に楽しむ中で、「友達と一緒に遊んで楽しかった」とさらに感じられるよう、友達と関わって遊ぶ場を意図的につくり、一人ひとりの思いや動き、表情を受け止めながら援助していきます。

1学期も残り3週間となりました。夏ならではの楽しい行事や遊びを経験する中で、子供たちが自ら関わろうとする姿や楽しむ様子を見付けて認め、教師も一緒に活動を盛り上げていきます。

### < 5 歳ばら組 >

できるって嬉しいね 色々な一歩を経験していこう！！

ばら組がお世話をしている畑では、ぐんぐんと野菜が生長しています。「先生、もうトウモロコシできてきたよ」「小さいナスができています」と発見を喜んでいます。七夕の由来や製作物の意味などのお話をしました。由来を話すと「織姫と彦星かわいそうだけれど、お仕事しないのはダメだよ」「神様って見ているんだね」「昔の話ってことか...ご飯食べるの大変だったのかな？」など言っていました。製作では、保育参観で行ったジャバラ折りを使ってアレンジを行いました。チョウチョが花火やジャバラつなぎに変化し「これ、すごいね！」「きれいだね」と喜んでいました。プール遊びも全身で楽しみ水の冷たさや心地よさを味わっています。年長組になり着替えの仕方も変わり、人から見えないようにタオルの中で行っています。一つずつ体験が経験になり、ばら組なりに一歩一歩できることが増えてきています。1学期もあとわずかです。学級のみんなで取り組む楽しさ、充実感をたくさん味わえるように援助していきます。